



回路構成について

- 球アンプの基本的な考えを包含 自己バイアス、ビーム管接続、CR結合、SRPPドライブ など。
- 失敗の少ない回路 SRPP、自己バイアス、トランス一次側NF、およびカソードNF。位相補償なしで10数dBのNF。
- 安定な動作 自己バイアス、CR結合、TRANS一次側NFおよびカソードNF。電源の余裕。
- 解り易さ、シンプル シングルアンプとしては標準的だが一捻りある。(SRPPの使用、NFの掛け方)
- 良い性能 6V6の性能を引き出す。歪も少なく、パワーも多く。
- 発展性 三結を試す。超三も試す。

実測性能

残留ノイズ 0, 5mV 以内
1W, 1KHzにて歪1.2%、3.5Wにて歪4%、DF約2.3 (8Ω)
F特 30~30KHz、-2dB 以内 (50Hz-0, 8dB、20kHz-0, 3dB)
増幅度: 7, 5倍